

講演1 「不登校一子どものこころと親の支援」

講師 奈良女子大学 研究院 生活環境科学系 臨床心理学領域 教授 伊藤 美奈子 氏



❖講演の内容❖

- 1 不登校と教育機会確保法
- 2 データから見る不登校の子どもの思い
- 3 不登校のこどものこころ
- 4 不登校と進路
- 5 登校の子どもを持つ保護者の思い

❖参加者の感想❖

- ・高校は単位制のため、不登校になると進路変更という流れが一般的であり、進路変更前に保健室に相談に来てくれていたのに結局自分は何もしてあげられなかったという無力感を感じてしまいます。伊藤先生の講演を聞いて、自分だけで考えるのではなく、多角的な視点で子どもたちをアセスメントすることの大切さを改めて感じる事ができました。進路変更は残念ですが、その子の社会的な自立に向けてプラスに働くこともあるのかもしれません。相談に来てくれた生徒が進路変更をしたとしても、相談に来てくれたときには一緒に悩んで様々な人と協力して、社会的に自立していくための最適解を探し続けられるような養護教諭でありたいと思いました。ありがとうございました。
- ・目の前の生徒や保護者のことは考えていても、国の方針に注目することが無かったので、とても勉強になりました。
- ・ロープの先を握るという例えがとてもわかりやすく、今後不登校生徒と対応する時には意識したいと思いました。伊藤先生のお話を聞きながら、現在、不登校気味の生徒の顔を思い浮かべ、今後の対応についてもう一度見直してみようという気持ちになりました。保護者対応の必要性も以前から感じているのですが、SCに繋げることくらいしかできていないので、他にもできることがないか考えようと思います。